

## 革新力

東京・銀座、コンクアーティストがライブリット打ちっぱなしの演奏をする場に入り込建物に異彩を放つ。開んだかのような放的な吹き抜けの空間音源と床の振動がシンクロ、ソニーの立体音が数寄屋橋交差点に広がる。あの「銀座ソニー技術や触覚提示技術ービル」が建て替えられ、街とつながる「銀座ソニーパーク」になった。商業ビルのような常設テナントはな

## 人の心を動かし、世界を感動で満たす ソニーグループ

■小さな町工場からスタート、革新的な製品を次々開発

記事を読んで上京。盛田氏は東京工業大学の講師を辞職し、翌1946年に二人で小さな

の「ウォークマン」を発売。テープレコーダー、トリニトロン方式のカラーテレビ、ビデオカメラ「ハンディカム」、大型ロボット「aibo」など革新的な製品を世に送り出した。田氏は「ウォークマン」の反対を押し切り発売の録音機能が無いと売力に継承され、インイ長CEOの十時裕樹氏（とよき）は、「人々の心を動かすエンターテインメントシステムは最先端を行く。クルマの中でエンターテインメントを楽しむ、新たなモビリティ

「理想工場」で、テクノロジは進化を続ける。高性能な半導体画像センサーや仮想背景を使った映像撮影システムは最先端を行く。クルマの中でエンターテインメントを楽しむ、新たなモビリティ

5月下旬、開催中の「Sony Park」で、愛知県の実家に戻った。1955年、日本初の携帯用音楽プレーヤー

田氏は「ウォークマン」を発売。「家にも車の見える完全ワイヤレスの力にも突き動かされ、イヤフォン「WF1000X」をグローバルゲーム、音楽、映画なターテインメントを楽しむ、新たなモビリティ



㊦ソニーグループ創業者の井深大氏（右）と盛田昭夫氏㊦初代ウォークマン。画像はソニーグループ提供



「だ」と考えた盛田氏の重ねた。高品質ハイエ直観は的中、ウォークマンは最新ウォーマンは大ヒットとなり、音楽を聴くスタイルに革命を起こした。タメの融合 YAOASOBIの「アイドル」がグローバルで大ヒットしている。ソニーミュージック超軽量・小型ヘッドホンとして開発されている「H・AIR（ヘアX.com）」に投稿され

「真面目なる技術者の技能を、最高度に発揮せしむべき自由闊達にして愉快なる理想工場の建設」。東京通信工業の設立趣意書の「会社創立の目的」の項の一番上にある言葉だ。